

けいはんな情報通信
オープンラボ研究推進協議会

第24回総会 特別講演

オンライン開催

2025年 6月25日(水)

16:15-17:15

参加無料 事前申込制 定員 100名

川崎重工業における 3D データ活用によるものづくりの変革

志子田 繁一 氏

川崎重工業株式会社 技術開発本部
システム技術開発センター
システム基盤技術開発部
特別主席研究員



参加申込方法

参加には事前登録が必要です。

下記のフォームよりお申込み下さい。

<https://forms.office.com/r/hX5gY70dfv?origin=lprLink>



主催：けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会

共催：(公社)関西経済連合会、(国研)情報通信研究機構、総務省近畿総合通信局
(予定) (公財)関西文化学術研究都市推進機構

第24回総会と特別講演のご案内

開催概要

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会は、情報通信技術の産学官連携による研究開発を支援し、新技術を新たな産業の創出に展開するとともに、国際標準化活動の支援や研究人材育成の取り組みを行っています。

今年度は総会第二部特別講演を、当協議会会員に加え産学官連携の趣旨に賛同する企業や大学、研究機関の研究員の方、中学校や高等学校、高等専門学校、大学等の学生の皆さん、一般の個人の方にも公開いたします。是非、参加申込の上で参加ください。

- 日時 2025年6月25日(水) 15:00～17:15 ※講演は16:15から
- 会場 オンライン開催のみ
- 主催 けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
- 定員 100名
- 費用 無料

プログラム

- 15:00 第一部 総会(会員のみ)
- 16:00 休憩
- 16:15 第二部 特別講演
- 17:15 閉会



参加申込はこちら

16:15～17:15

特別講演

特別講演は
会員でない方も
ご聴講いただけます
【事前申込制】

川崎重工業における3Dデータ活用によるものづくりの変革

講師：志子田 繁一氏

顧客志向の多様化により製品仕様や製造工程は複雑になっているが、激しい競争を勝ち抜くにはQ(品質)、C(コスト)、D(納期)の更なる向上が必要である。この課題に対して我々は3Dモデルデータの活用による解決を目指している。今回はデジタルヒューマンを活用した人間中心の設計・製造事例と3Dデータによる新しい組立作業への挑戦事例を紹介する。そしてこれからのものづくりのあり方を一緒に考えていきたい。

Profile

1992年3月山梨大学大学院工学研究科精密工学専攻修了、

1992年4月川崎重工業株式会社入社。

メカトロニクス技術開発、生産における設備・システム開発、

デジタルヒューマンによる作業性評価などに従事。

現在は3Dデータ活用推進担当として設計から生産までエンジニアリングチェーンにおける全社的な活動を推進している。

お問合せ

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会 事務局
<https://www.khn-openlab.jp/> kyogikai-info@khn.nict.go.jp